

# 自動認識システム大賞 「フジサンケイ ビジネスアイ賞」

## テーマ

### 「自己選択、自己決定」 要介護度改善率77%を誇る「夢システム」

技術分野：画像認識

申請会社：サトーアドバンス株式会社

共同申請会社：株式会社コア エンベデッドソリューションカンパニー  
タムス・ファームウェア株式会社  
上有限責任事業組合

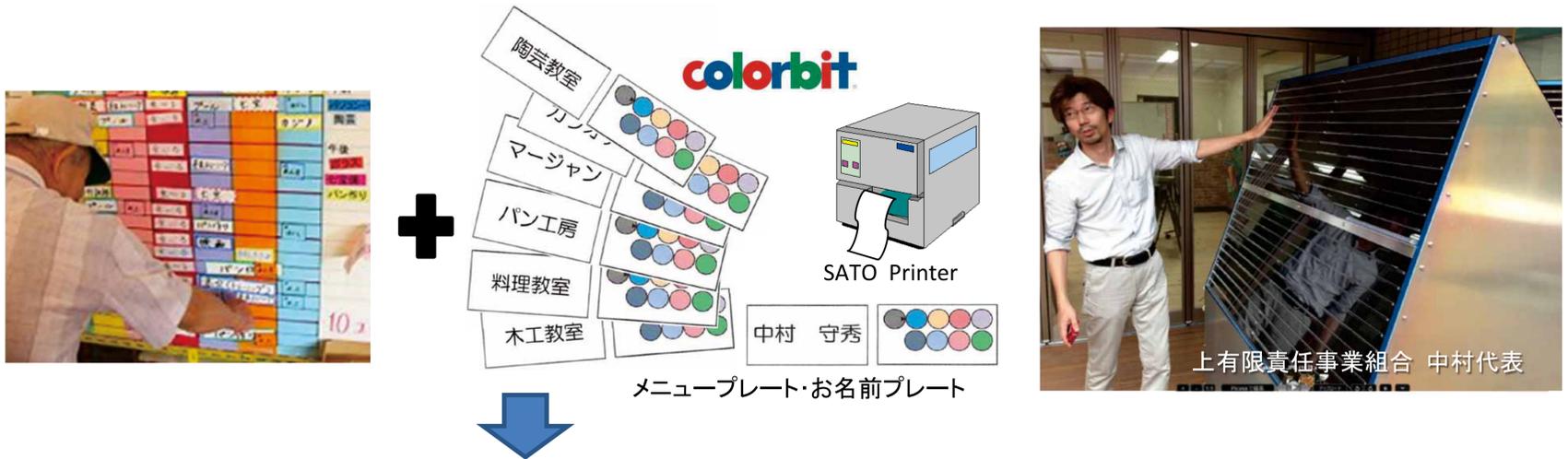
ユーザー名：社会福祉法人 夢のみずうみ村

#### NPO法人 夢のみずうみ村 様の概要



- ▶ 夢のみずうみ村 様の「通所型デイケアサービス」では、利用者に様々なメニューを提案し、滞在中の行動予定を【自己選択・自己決定】して、楽しく前向きに取り組んでいただく事で要介護度改善率77%という国内最高の改善効果を実現しています。(厚労省発表の全国平均改善率は15%前後)
- ▶ この行動予定表に「カラービット技術」を応用した「スケジュールボード」を導入しました。
- ▶ 従来のバーコードを読み取る方式からカラービット技術で自動読取することで、100名の行動予定を僅か0.5秒以内で認識してデータベースに格納し、滞在中の各メニュー参加者により良い介護ケアの充実を目指しました。

## システムの概要① Colorbitを活用した行動予定データの一括取得



新しいスケジュールボード(裏面イメージ)

5時	4時	3時	2時	1時	12時	11時	10時	
マージャン	カラオケ	木工教室	陶芸教室	マッサージ	ハイキング	射的	筋トレ	佐藤 太郎
マージャン	カラオケ	射的	マッサージ	陶芸教室	ハイキング	パン工房	クイズ	谷村 信司
マージャン	カラオケ	花丸	パン工房	木工教室	ハイキング	射的	陶芸教室	若尾 文子
カラオケ	マージャン	陶芸教室	マッサージ	木工教室	ハイキング	射的	パン工房	淡原 則子
マージャン	カラオケ	花丸	マッサージ	木工教室	ハイキング	クイズ	陶芸教室	山本 隆二
カラオケ	マージャン	木工教室	パソコン	マッサージ	ハイキング	クイズ	筋トレ	中村 守秀

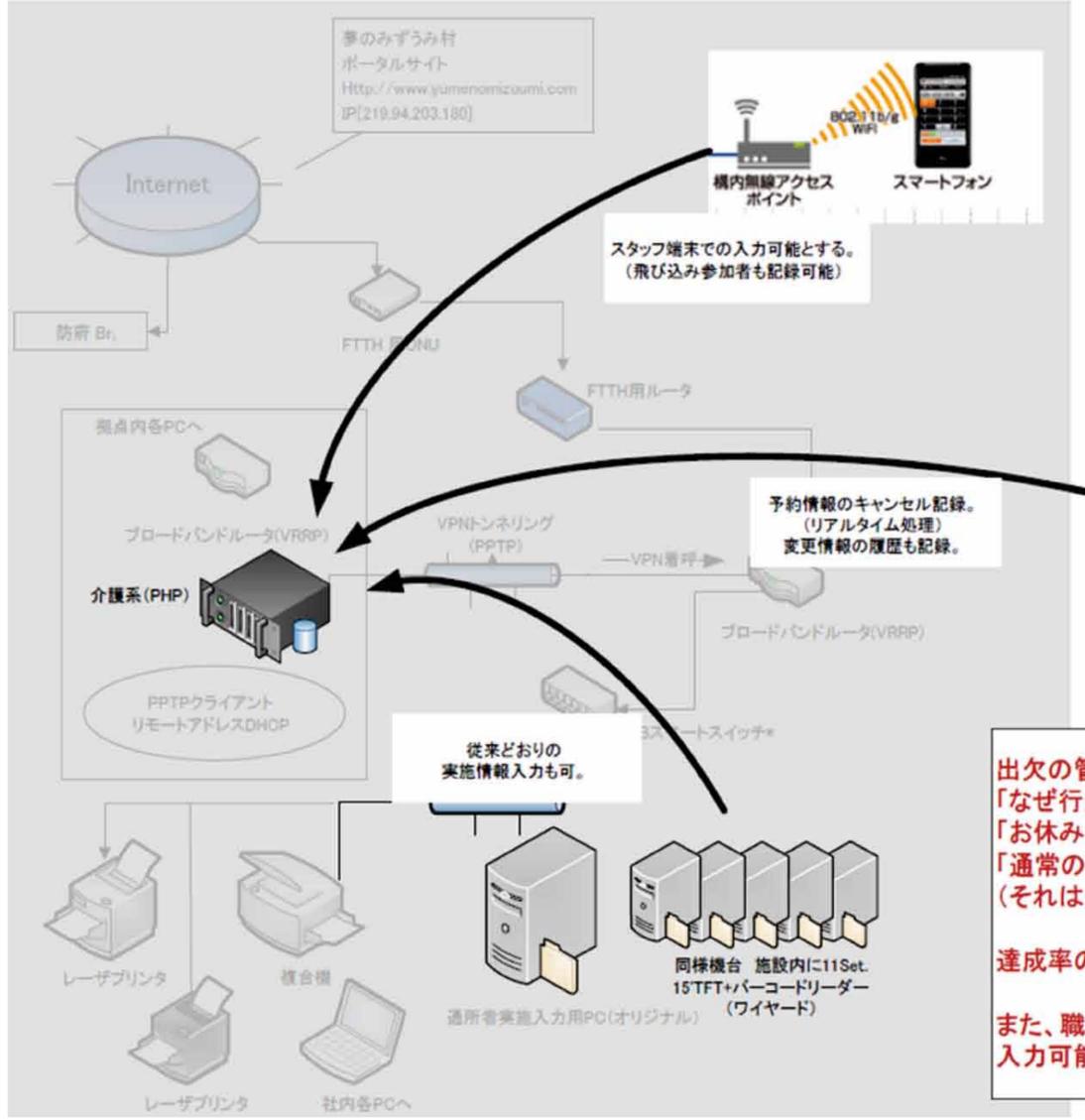
ボードの情報を裏面から一括撮影  
 ↓ リモートシャッターによる自動処理  
 Colorbit情報を解析  
 ↓  
 利用者別行動予定データを取得  
 ↓  
 上位データベースへ格納  
 ※スタッフは電源ONのみ



colorbitはビーコア社の登録商標です。

## システムの概要② 利用者の実施情報の収集

夢のみずうみ村 浦安ディケアサービスセンター 構成提案 (実施情報記録 提案)



現状同様のPCに拠る実施入力  
 (現状のFirefox画面入力)  
 ↑  
 タッチパッド入力に変更?

上記同様操作を、スタッフ所持のスマートフォンに開発実装する。

リアルタイム監視による、通所者個人の変更を記録する。  
 ↓  
 MILKの指標において、変更しがち、戸惑いなどを記録する。

出欠の管理を完全に行うことにより、  
 「なぜ行かなかったのか？」  
 「お休みの規則性はあるか？」(職員の声掛けが必要?)  
 「通常スケジュールよりきつい予定を組んでいたのか？」  
 (それは向上心から?)  
 達成率の前後などを履歴解析によりMILK指標に落とし込む。  
 また、職員が一括で入力しないため、達成度、満足度の指標も入力可能なようにし、収集指標を拡充する。

## 導入効果

- バーコードでは、100名の行動予定を読取だけで約70分
- 本方式では完全な自動撮影による読取を実現するため専従者を必要としません。

### スタッフの負担軽減

**70分×25日×12ヶ月＝350時間／年**

スタッフ1.75人／月の省力化(月間勤務時間200時間で勘案)

**カラービット技術の導入コストは2年程度で償却可能**

### 完全な自動化

- ①人的読取ミスの排除
- ②利用者の急な予定変更にも追従

**各メニュー参加者の確認や事務所との連絡作業をなくし、より良い介護ケアの充実を更に支援します。**

## 通所デイケア施設への拡大

**大規模通所デイケア 施設(50名以上) 約1,000箇所**

- ・ 利用者がスケジュールを選択する「自己選択、自己決定」方式は、その介護度改善率の高さから厚労省より推奨指導を受けています。(所謂「夢のみずうみ村加算」)
- ・ そのため従来方式の行動予定表は殆どの施設で導入・稼動していますが、読取作業のスタッフ負担の軽減と、介護ケアの充実にはColorbit技術が最適です。

**小規模通所施設 (20名以下) 約35,000箇所**

- ・ 利用者数が少ない小規模施設はスタッフの負担が重く「自己決定、自己選択」方式を採用していません。「ColorBit技術」で自動読取が可能となれば、スタッフの負荷軽減と利用者の要介護度数改善を実現して、介護保険制度が目指す利用者のQOL向上を支援する大きな市場性があります。

## システムが目指している社会的導入効果

「夢のみずうみ」で行われている「自己選択、自己決定」の方式の国内最高の介護改善率は、要介護者とそのご家族に高い満足感と、QOLを提供しているばかりではなく、開所された自治体においても非常に高い貢献度をもたらしています。



浦安市の場合、利用登録者300名中、約2/3の改善。  
 利用者の要介護度が5→2に改善した場合、  
 行政が支払う月額介護給付保険料は358,300円→194,800円/月額。  
 行政の負担軽減額は163,500円×12月×200名=3億9千240万。



小規模でも、フランチャイズ方式でも、このような施設が増えてくれることへの社会的意義。

さらに、夢のみずうみ村の延べ年間利用者10万人の入所前のカウンセリング、日々の各メニューへの参加状況、スタッフによる生活機能の改善情報を包括して分析する事により、新たな利用者「人が生きる事」の全体像を把握して、最適なQOL(Quality of life)の提案を実現します。